

化学分析申込書

西暦 年 月 日

国立研究開発法人 理化学研究所
科技ハブ産連本部 産業連携部長 殿

住所

名称

印

代表者職氏名

化学分析の委託に関し、下記のとおり申し込みます。

1. 分析契約の名称

2. 分析する元素名及び目的

3. 希望する分析の終了日

西暦 年 月 日

4. 別添書類

化学分析申込書

(別紙)

機関名 : 電話 :
 氏名 : FAX :
 検体記号 : E-mail :

融点		分析を依頼する元素		※報告日	※乾燥日
		元素名	計算値 (%)		
沸点					
分解点		①			
吸湿性		②			
揮発性		③			
爆発性		④			
難燃性		⑤			
その他		⑥			

乾燥を依頼する場合は記入

分子式 (確定・推定・未定) 未定の場合は含有する元素名を必ず記入してください。

構造式

備考

《記載上の注意》

1. 試料容器のラベルにも必ず機関名・氏名・検体記号を明記してください。
2. 検体記号は、紛らわしい記号をさけて簡明に、必ず記入してください。
3. 1回の分析に必要な試料量は通常、CHN同時分析またはO (各 1.5mg)、S (4mg)、P (5mg)、ハロゲン (4mg)、金属 (含有量によるが約 5mg) です。余裕をもって提出してください。詳しくはお問い合わせください。
4. 分析値に最も影響を与える不純物は水です。申込者の責任で試料は十分に乾燥させることを原則とします。研究所に乾燥を依頼する場合は、乾燥条件 (温度、時間、乾燥剤等) を明記してください。
5. 研究所では、特に申込者からの指定がない限り、試料を茶色デシケーター (塩化カルシウム) 中、室温にて保存します。
6. 計算値は、分析の最適条件を設定するための参考にします。金属分析の場合は特に必要です。未確定物質の場合も、他に含まれている可能性のある元素と共におよその値を記入してください。
7. 申込書の各項目は、分析条件の設定指針となりますから、出来る限り記入してください。特に有機化合物の場合も含め含有元素名は装置維持のためにも必要な情報です。※印の欄については記入の必要がありません。
8. 試料を郵送する場合は、破損しないように梱包してください。なお分析終了後、試料は申込者に返却します。